

まちが好き 共に生きて 笑顔あふれる やまつりまち

10 October
2024

令和6年10月4日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.763

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

【巻頭記事】(p2-7)

ふるさと人づくり講演会

【Health information】(p10-11)

『自分で血糖チェックセミナー』参加者募集
介護予防教室『わんあっぷ』開催のお知らせ

【農業委員会だより】(p14-15)

農家の皆さん
『収入保険』を存知ですか？

【行政 NAVI】(p20)

高校生・大学生奨学助成金を支給します

【地域おこし協力隊活動ダイアリー VCL83】(p28-29)

Main presenter

酒井隊員・近藤隊員・大羽隊員・鳴瀬隊員



▶ 抽選会にてサイン入り色紙が当たった方と須崎選手による記念撮影

令和6年度 ふるさとづくり講演会

令和6年9月21日（土）、ユーパル矢祭2階多目的ホールにおいてふるさと人づくり講演会が開催されました。講演会にはパリオリンピック銅メダリストの須崎優衣選手を迎え、約400人の観客が会場を埋め尽くしました。
なお、次ページに須崎選手による基調講演の内容を一部抜粋して掲載しています。

東京オリンピック金メダリスト パリオリンピック銅メダリスト 須崎優衣選手

PROFILE

須崎優衣（すさきゆうい）
平成11年6月30日生まれ、千葉県松戸市出身。
早稲田大学卒。現在の階級は50kg級。株式会社キッス所属。

【これまでの戦歴】

東京2020オリンピック	金メダル
U23世界選手権大会	金メダル
天皇杯全日本選抜選手権大会	金メダル
UWWランキング大会	金メダル
明治杯全日本選抜選手権大会	金メダル
世界選手権大会	金メダル
ソニア・アジア選手権大会	金メダル

私

が矢祭町を訪れたのは、2年前に続いて2回目になります。2年前から佐川町長にはよくしていただくなど、矢祭町を第2のふるさとと思っており、この大好きな矢祭町に戻ることができてとても嬉しいです。

本日は、『逆境を跳ね返す見えないう力、ロスオリンピックへの再挑戦』という演題で講演をさせていただきます。

まず、パリオリンピックの際は応援していただきありがとうございました。みなさんのおかげで銅メダルを獲得することができました。しかし、私が2年前の講演会の中で必ず金メダルを獲得することを約束しましたが、獲得できなかったことは大変申し訳なかったと思っています。

東京オリンピックが終わってから3年間は金メダルを獲得するだけを考えて生きてきました。そのため、初戦で敗退してしまった時は夢か現実か分からない状態でした。初戦で対戦した選手は正直、未知の選手であり、前回チャンピオンとして2連覇をかけた戦いということもあったため、自分自身にプレッ

シャーをかけたことからは負けないという気持ちが強くなり、攻める勇気を持つことができました。試合では、相手選手の消極性コーションで2ポイントを与えられ、自分で獲得したポイントはない中でそのまま勝ち切ろうとしたことが一番の敗因だと思っています。攻める勇気を持った人が勝つことを改めて感じた試合となりました。

今日は、レスリングをしている方がたくさんいらつしゃると聞いていたので、この経験をぜひ伝えたいと思います。話させてください。みなさんには攻める勇気をもって勝ちにいてほしいと思っています。

今まで初戦敗退の経験はなく、こんなことになってしまおうとは思っていませんでした。苦しい気持ちと現実を受け入れることができず、放心状態が続いていました。人生のどん底に落ちたような感覚とともに、この先どのように生きていけばいいの

か、これまでの生き方を否定されたような気持ちと、間違っていたのかと思われ、当時のことはあまり覚えていない状態です。その中でも、現地にいた家族や友人の言葉に励ま

されたことは鮮明に覚えています。

その後、対戦した相手選手の試合などを確認し、敗者復活戦が決まり、それに向けた減量をする中で金メダルを目指せないのに苦しい思いで体重を落とす必要があるのかなど考えてしまいました。敗者復活戦からの3位決定戦は初めての経験であり、不安もありましたが、それでも次の試合に向け、気持ちを切り替えることができていたと思います。

なぜなら、私の中で気持ちを切り替えることができる3つの要因があったからです。

1つ目は、パリまで来てくれた家族や友人をせめて最後は勝ち、笑顔で日本に帰国させたいという想いが私の原動力になりました。

また、今回のパリオリンピックにおいて他の選手にSNSでの誹謗中傷などの厳しい声が届いていることをニュースで知り、私も応援してくださったみなさんががっかりさせてしまったという自覚があり、不安に感じていました。しかし、確認するとみなさんからの励ましの声がたくさん届いており、そういったことも私の力になりました。



▶講演会を前に記念植樹を行う須崎選手、佐川町長、鈴木副議長

特別鼎談

基調講演終了後に須崎優衣選手、総司会を務めた東山瞳氏（上関河内出身）、佐川町長による特別鼎談が実施されました。なお、特別鼎談の内容を一部抜粋して掲載しています。

東

2年ぶり2回目の開催となりました須崎選手の講演会。この講演会が開催される大きなきっかけとなったのは佐川町長が元テスリング経験者だったからとお伺いしています。

町

私は学生時代に茨城県の子第一高校でテスリングをしていました。当時から茨城県ではテスリングの文化が高かったですが、今では福島県でもテスリング振興が進んでいるように感じます。テスリングというのは奥が深いスポーツですので、プレーすることで楽しさに気づけると思います。本日、会場にはテスリングに関係する方々にお越しいただいておりますが、今後もテスリングを愛してほしいと思います。そして福島県、茨城県でテスリングが振興・発展していくことを願っています。

東

私も茨城県はテスリングが強いことは知っていました。が、今では福島県も力を入れていますが、その中で今回、ふるさと人づくり講演会開催にあたり、福島県知事からメッセージが届いているとお伺いしています。

町

福島県知事に加え日本テスティング協会の富山会長からも届いていますので、読み上げさせていただきます。まず、知事より「須崎選手はテスリングを学ぶ選手にとつて憧れの存在です。また、彼女の生き方は人生の師となると思います。みなさんで須崎選手を応援してください。」また、富山会長より「人生は夢を見、夢を追い、夢を喰う、そして夢を託す。みなさんも夢を目標に変え、頑張ってください。」とのメッセージを預かっております。

東

須崎選手に対してご家族など周囲の方の想いは強いと思います。その中で本日、練習パートナーの方もいらしてとお伺いしています。

須

はい、本日は吉柴未彩輝選手も一緒に来てくれました。彼女は壬生ジュニアレスリングクラブ出身で高校が安部学院高校の後輩です。大学は違うんですが、高校時代に出会ってから9年間パートナーとして過ごしています。学生時代には、試合前、彼女にお願いしてウォーミングアップなどのサポートしてもらいました。また、社会人になってからも同じ会社に入社し、同じ目標に向かって一緒に戦ってくれている大事な存在です。

東

ご存知ない方もいらっしゃると思いますが、本日はご紹介させていただきます。

東

以前の講演会の際に興味は美容やグルメとお伺いしていましたが、最近では語学の習得に興味があるとお聞きました。

須

最近では語学勉強が趣味と言えます。理由としては、東京オリンピックからパリオリンピックの期間に1人で海外に武者修行に行くことが多く、アメリカ、パリ、ドイツ、ハンガリー、ロシアなど色々な国に行かせていただきました。その中で1人で行くため、英語が話せないといけない状態になり、何も始めることができないという経験から英語を勉強しようと思いました。

東

先日、インタビューの動画を拝見させていただきました。須崎選手が本当に滑らかでとても流暢に英語を話しているのを聞かせていただきましたが、どのように学習しているんですか？

須

NHKのラジオ英会話と英会話タイムトライアルを毎朝聞いています。練習に行く前の隙間時間などにテキストも活用しながら勉強しています。

東

どうしても勉強と聞くとめんどくさいと思ってしまう方もいらっしゃると思います。その中で継続して勉強を続けることができる理由がありましたら教えてください。

須

日本、そして世界のレスリングを盛り上げたいと考えており、そのため流暢に英語を話し、しっかりとコミュニケーションを取る必要があります。また、将来的にテスリングを引退した後も世界で活躍できる人になりたいという想いがあり、その際にも必要と思ひ、勉強をしています。また、今はロシア語も勉強を始めました。ロシア語はとても難しいですが、先日、ロシアに行った際もロシアの方は英語は話さず、英語だけではコミュニケーションをとることが難しかったことがあり、今後に向けロシアの方ともしっかりコミュニケーションをとりたいと思い、勉強を始めました。



東山瞳氏



佐川正一郎町長



須崎優衣選手



抽選会終了後、「4年後のロサンゼルスオリンピックにおいて金メダルを獲得してほしい」との想いを述べた佐川町長より、2年前に贈られた五輪を描いた特別仕様のだるまに加え、新たに色違いのだるまが須崎選手に贈られました。

須崎選手は町長からの厚意に感謝の気持ちを伝え、再び矢祭町に戻ることができたことを喜び、2年前に目入れをしただるまの残りの目目入れしました。

その後、「ロサンゼルスオリンピックにおいて金メダルを獲得したい」との願いを述べ、会場から湧き起こる拍手の中で、佐川町長から新たに贈られた色違いのだるまの片目に目入れし、そのだるまを手記念撮影を行いました。

須崎選手は、「ロサンゼルスオリンピックで金メダルを獲得し、再び、矢祭町で残りの目目入れをさせていただきます」と話し、優しい笑顔のうちに目標に向け、熱い闘志を燃やしていました。

※だるまの目は両目とも書かれていない状態になっており、願いを込めるときに片目を描くとされています。この片目だけ入れることを「開眼（かいげん）」と呼び、願いを込めるために片目だけ入れます。そして願いが叶ったら願いを叶えてくれただるまに感謝しながら残りの目を描きます。



ロス五輪での金メダルを願い 再び特別なだるまに目入れ

須崎優衣選手への質問を一部紹介



大正ジュニアレスリングクラブ
植木 優河

Q レスリングをしている中で一番嬉しかったこと、悔しかったことは何ですか？

A 一番嬉しかったことは東京オリンピックで金メダルを獲得したことで、世界選手権で優勝した時もすごく嬉しかったのですが、4年に一度のオリンピックでの金メダル獲得は体験したことのない一番嬉しい出来事でした。また、一番悔しかったことはパリオリンピックで初戦敗退をしてしまったことです。この大事なチャンスを逃してしまった悔しさは本当にぬぐい切れません。



郡山レスリングクラブ
押山 七捺

Q 一番の得意技はなんですか、その技を強くするためにどんな練習をしていますか？

A 私の一番得意な技はハイクラッチタックルです。小さいときは千葉県の松戸ジュニアレスリングクラブでたくさんタックルの練習をしていました。その経験からタックルに入る癖について武器になりました。また、ハイクラッチタックルの練習は今でも打ち込みの中で多く行っています。さらにハイクラッチタックルをかけた後の処理の練習もたくさんしています。



取手レスリングクラブ
佐々木 なつみ

Q 高校生や大学生の時に勉強との両立はどのようにしていましたか？

A 高校生、大学生の時は、隙間時間を使って勉強していました。特に大学生の時は勉強が難しく両立が大変でしたが、移動時間をうまく活用しながら勉強し、乗り越えていました。また、レスリングを練習する時間だけは絶対に確保したいと思っていたので、試験期間中でもレスリングの練習をするための時間を確保するために、試験勉強を頑張っていました。



大正ジュニアレスリングクラブ
坪井 大武

Q レスリングの試合前の緊張はどのようにして克服していますか？

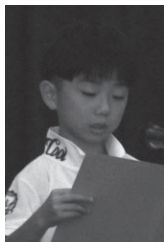
A 自身、レスリングの試合前に極度に緊張するということはあまりないんですが、少しの緊張はすることがあります。そのような時は、常に自分に言い聞かせている言葉があります。それは、「己に勝て、自分を信じろ、優衣ならできる」という言葉です。緊張している時には、この3つの言葉を言い聞かせることで乗り越え、レスリングの試合に臨んできました。



須崎選手へふるさと応援大使の 委嘱状を交付

だるまの目入れ終了後、須崎選手は町の魅力を町内外へ発信すること等を目的とした矢祭町のふるさと応援大使に任命され、佐川町長より委嘱状の交付を受けました。

須崎選手は「本日はお付き合いいただきありがとうございます。多くの方にお越しいただいたこと、本当にうれしく思います。この講演会でみなさんにいただいたたくさんのパワーを胸に4年間、ロサンゼルスオリンピックで金メダルを獲得することだけを考えて、突っ走っていきたいと思います。そして獲得した金メダルを矢祭町で披露させていただきます。応援よろしくお願いします。」と述べ、会場を後にしました。



矢祭小学校3年
本田雅さん

ぼくのおばあちゃん

ぼくが学校から帰るのをまわっているのはおばあちゃんです。家に帰って、おばあちゃんとお茶を飲みます。おやつもじゅんぴしてくれま

す。そのあと、散歩に行ったり、自転車に乗ったり、サッカーをしたり、キャッチボールをしたり、僕の遊びにたくさんつき合ってくれます。おばあちゃんは、とてもきょうです。おさい

はうがとくいです。何台かのミシンを使って、洋服を直す仕事をしています。学校にもボランティアでおさいほうを教えに来ます。ぼくも早く五年生になって、おばあちゃんといっしょにおさいほうの授業をしたいです。

おばあちゃんは、とてもはたらき者です。近所のお花屋さんに手つだいに行ったり、たて山

がかたたたきをします。心をこめて。力もこめて「ありがとう」と、言ってくれるので、ぼくもとてもうれしくなります。

おばあちゃんは料理もとくいです。おいしいごはんをたくさんつくってくれます。おばあちゃんがつくるカレーとからあげが大好きです。家で食べる野菜は、おばあちゃんが畑で作っています。ぼくは、野菜を食べるのは苦手です。でも、たねをまいたり、野菜をしょうかくしたりすることは大好きです。おばあちゃんが一生けんめい育てた野菜なので、好ききらいしないで食べられるようにぼくもがんばります。

ぼくは、おばあちゃんが大好きです。毎日ぼくのおがまを聞いてくれてありがとう。これからもたくさん遊んで、たくさんお話しようね。ぼくが大人になったらいっしょに旅行に行こうね。

大好きおじいちゃん、おばあちゃんへ作文朗読（原文をそのまま掲載）

かんしゃの気持ち

今日は、いつもお世話になっているおじいちゃんとおばあちゃんにありがとうの気持ちをこめて作文を書きました。

おじいちゃんとおばあちゃんは、ぼくが赤ちゃんのときからいつも近くで見まわってくれて、やさしくしてくれる大切な人です。時にはおこられることもあるけれど、それはぼくを大切に思ってくれているからだということを、ぼくは知っています。

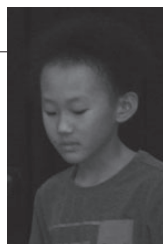
ぼくが落ちこんでいるときやかなしいとき、やさしく声をかけ、元気を出させてくれます。他にも、おいしいごはんを作ってくれたり、いろいろなところに連れていったりしてくれます。おじいちゃん、おばあちゃん、ぼくを楽しませるために、いろいろと考えてくれてありがとう。

おじいちゃんとおばあちゃんは、ぼくの具合が悪いときには心配してくれて、たくさんかん

びょうしてくれました。ぼくの好きな食べ物を買ってきてくれたり、つきっきりで面どうを見たりしてくれてありがとう。

ぼくは、おじいちゃんとおばあちゃんを楽しそうに話すのを見るのが、おもしろくて好きです。学校では教えてくれないようなことを教えてくれることもあります。二人で相談しながら、なくなったひいじいちゃんの畑で野菜をそだてているところもよく見ます。ぼくは、そのどれもが大好きです。

こんなすてきなおじいちゃんとおばあちゃんのもとになったことが、ぼくはとてもしあわせです。ぼくが大きくなったら、二人にしてみらしたように、いろいろなところに連れていったり、おいしいごはんを作ってあげたいです。おじいちゃん、おばあちゃん、これからも元気で長生きしてね。



矢祭小学校3年
柴田陽向さん

■地区別招待者（75歳以上）

大字名	男	女	計
中石井	36	60	96
下石井	37	46	83
戸塚	29	50	79
金沢	5	8	13
東館	74	115	189
宝坂	31	36	67
小田川	54	55	109
下関河内	25	39	64
上関河内	20	26	46
大井	9	18	27
高野	1	2	3
山下	7	9	16
関岡	37	49	86
内川	51	45	96
茗荷	10	16	26
ユーアイホーム	16	59	75
せせらぎ荘	7	18	25
櫻の苑	5	23	28
藤井ハイム矢祭	5	29	34
合計	459	703	1,162

*令和6年9月1日現在

令和6年度 矢祭町敬老会

9月16日（月）午前10時からユール矢祭において、令和6年度矢祭町敬老会が75歳以上の1,162人（男459人、女703人）を対象に開催されました。式典では、町長より80歳を迎えた傘寿の方に祝詞が贈呈されました。また、今年度百歳を迎える方には、内閣総理大臣からの祝状及び記念品が贈られました。

さらに、結婚50年の金婚式を迎えたご夫婦に対し、福島民報社・福島県老人クラブ連合会よりしあわせ金婚夫婦の表彰と記念品が授与されました。また、矢祭小学校3年生の児童2人による作文朗読が行われ、心あたたまる発表に会場からは盛大な拍手が送られました。式典終了後には、塙町にある和太鼓グループ「塙天領太鼓封元」による和太鼓演奏が催され、出席者は楽しいひと時を過ごしました。



左▶金婚夫婦を代表して表彰を受ける篠田さんご夫婦／右▶式典終了後に和太鼓演奏を披露していただいた塙天領太鼓封元のみなさん



元気なからだを守るために

『元気なからだをつくる生活習慣』講演会 ～生活習慣病予防のために～

令和6年10月29日(火)
時間▶13:30～15:00
場所▶矢祭町保健福祉センター
対象▶どなたでも参加可能
講師▶鴻野史征先生



公立大学法人福島県立医科大学
糖尿病内分泌代謝内科科学講座助手
申込▶右記のQRまたは電話にて10月
25日(金)までにお申込ください。
その他▶今年度健診結果で疑問がある場合は、
健診結果をご持参ください。町保健師
が対応いたします。
問い合わせ▶町民福祉課健康づくりグループ
☎46-4581



元気な“からだ”運動教室

実施日	時間	運動内容
10月29日(火)	19:00～20:00	メタボ予防の運動
11月12日(火)	13:10～14:45	骨粗鬆症予防の運動
11月30日(土)	13:30～14:30	血糖値改善の運動

対象▶30～74歳の運動を始めた人、運動を
継続したい人

場所▶矢祭町保健福祉センター大会議室

講師▶石引明美先生

準備物▶動きやすい服装、運動靴、飲み物、タ
オル

申込▶右記のQRまたは電話にて実施日
の前日までにお申込ください。

問い合わせ▶町民福祉課健康づくりグループ

☎46-4581



乳がん・子宮頸がん施設検診のお知らせ

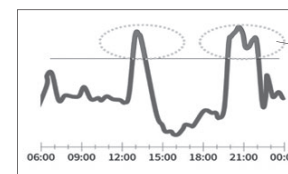
	乳がん検診	子宮頸がん検診
対象年齢	40歳～69歳の女性	20歳以上の女性
検診月日	令和6年10月1日(火)～ 令和7年1月17日(金)の平日 (祝日、12月30日～1月3日は実施しません)	令和6年10月1日(火)～ 令和6年11月29日(金)の平日
実施時間	午前9:00～10:00	
場所	塙厚生病院 外科	塙厚生病院 婦人科
料金	2,000円(40、41、65歳以上は無料)	2,000円(21、40、65歳以上は無料)
予約方法	希望日の前日までに 塙厚生病院(43-1145)に電話予約 「矢祭町の乳がん施設検診を申込ます」とお伝えください	希望日の1週間前までに 矢祭町保健福祉センター(46-4581)に電話予約
病院に持参するもの	健康保険証、検査料金、子宮頸がん検診の方は町からの予約はがき (無料クーポン券をお持ちの方は、クーポン券をお持ちください)	

※1日に実施できる人数に限りがありますので、予約はお早めをお願いします。

『じぶんで血糖チェックセミナー』参加者募集

「血糖値が高いので注意してください」と健康診断で言われたことはありませんか？血糖値のことがよくわからず、放置している方は、この機会に血糖値について学び、生活習慣を見直しましょう。血糖管理ツール「FreeStyle リブレ」という高度医療機器を2週間装着すると、リアルタイムで血糖推移を“見える化”できるセミナーです。

令和5年度にもセミナーを実施し、参加者の97%の方に満足いただき、終了後に血糖値改善した方が27%いました。「食後に歩くと血糖の上昇が緩やかだった」「食事の順番が血糖スパイク※1のひとつかな」など日常生活の中での血糖変動を意識いただけました。今年度も下記の日程で実施しますので、参加希望の方はお申込みください(昨年度参加された方は対象外です)。



※1 血糖値スパイク
食後に血糖値が正常値を超えて急上昇し、その後
元に戻る現象。血糖値スパイクが起こると、動脈
硬化を促したり、脳梗塞や心筋梗塞などによる突
然死のリスクや糖尿病・がん・認知症を引き起
こすという研究結果もあります。



血糖管理ツール
“Free Style リブレ”

対象者▶19～74歳
健康状態▶糖尿病治療中でないこと
申込▶QRコードまたは電話
締切▶10月30日
町民福祉課健康づくりグループ☎46-4581



日時	内容
11月9日(土)10:00～11:00	基礎知識を習得
11月30日(土)10:00～14:30	機器装着、食後血糖値変化観察及び運動講座
12月7日(土)10:00～11:00	血糖モニタリング結果共有

介護予防教室『わんあっぷ』開催のお知らせ

全身ストレッチ講座

【日程】
10月11日(金)
【講師】
武藤有貴氏
(株式会社はなひろ理学療法士)
【内容】
①良い姿勢とれていますか？
②柔らかい体のメリットを知ろう
③座ってできる効果的なストレッチ



会場▶保健福祉センター体育館/定員▶各回先着40名(各20名単発申し込み)
開催時間▶13時30分～15時(途中休憩あり)/持ち物▶飲み物、動きやすい服装、タオル、やまびーカード
参加申し込み・お問い合わせ▶保健福祉センター町民福祉課健康づくりグループ(担当▶生田目)☎46-4581
※お申し込みは先着順となります。また、参加費は無料です。
※送迎が必要な方は、事前にご連絡をお願いします。

頭痛対策講座

【日程】
10月25日(金)
【講師】
菊地健太氏
(株式会社はなひろ理学療法士)
【内容】
①頭痛のメカニズムを知ろう
②頭痛薬って実は良くないの？
③頭痛の対策や体操を実践



令和6年度よい歯の健康大賞を表彰

令和6年8月26日（月）、

矢祭小学校、矢祭中学校においてよい歯の健康大賞の児童・生徒を表彰しました。

対象者

- ①小学校6年生まで1度も虫歯に罹患していない児童（ただし、要注意乳歯の有無はカウントしない）
- ②中学校3年生まで1度も虫歯に罹患していない生徒

表彰内容

表彰者に対し、小学校及び中学校にて表彰状及び記念品図書券（1,000円）と歯ブラシセット等を贈呈。

令和6年度表彰者

- ▼矢祭小学校（10名）
- 垣田 珠愛（小田川）
- 蛭田 晴斗（内川）
- 菊地 果歩（内川）
- 菊池 流吏楠（小田川）
- 金澤 心菜（下関河内）

その他

表彰者の皆さんに虫歯にならないために心がけていることについてインタビューを行いました。その結果は下記の通りです。

伊藤 ちひろ（下石井）

植田 結菜（小田川）

星 陽真（中石井）

菊池 優成（中石井）

齊藤 琉音（関岡）

▼矢祭中学校（11名）

永山 史恩（下石井）

深谷 凛（関岡）

緑川 颯斗（小田川）

熊田 紗也香（下石井）

小滝 歩花（上関河内）

鈴木 彩華（下石井）

鈴木 湜大（茗荷）

鈴木 梨心（東館）

本田 朱莉（小田川）

本田 大翔（下関河内）

矢内 雅大（戸塚）



【矢祭中学校】インタビュー

- ①毎日欠かさず、隅々までしっかり磨いています。
- ②歯並びを考え、歯ブラシが届きにくいところを重点的に磨いています。
- ③朝、昼、夜にしっかり歯磨きをし、3か月に1回歯医者に行っています。
- ④5分間丁寧に磨いた後、フッ素洗口液でうがいをしています。
- ⑤毎日、しっかり歯磨きをするように気を付けています。
- ⑥忘れずに歯磨きをし、ご飯もしっかり噛むことを心がけています。
- ⑦間食は時間を決め、ジュースはあまり飲まず、むし歯予防のうがいをしています。
- ⑧毎日歯を磨き、磨いた後は食べたり飲んだりしないようにしています。
- ⑨鏡で確認しながら丁寧に歯を磨き、フッ素も塗っています。
- ⑩毎日欠かさず丁寧に歯を磨いています。
- ⑪歯の内側と奥歯を気をつけて磨いています。



【矢祭小学校】インタビュー

- ①朝、昼、夜しっかりと苦手なところを意識して磨いています。
- ②歯磨きをする時は一つ一つ丁寧に磨いています。
- ③毎日、ゆっくりきれいに5分間歯磨きをしています。
- ④お菓子ばかり食べず、しっかり歯磨きをしています。
- ⑤毎日、磨き残しがないよう丁寧に歯磨きをしています。
- ⑥時間をかけて歯磨きをしています。
- ⑦一回一回の歯磨きを2分間くらいしています。
- ⑧甘いものをあまり食べないようにしています。
- ⑨毎日欠かさず歯磨きをし、特にジュースやお菓子をたくさん食べた時はしっかり磨いています。
- ⑩食べた後はすぐに歯磨きをするようにしています。

高齢者定期予防接種（インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症）の助成に関するお知らせ

【対象者】

矢祭町内に住所を有する以下の方

65歳以上または65歳未満で心臓、じん臓、呼吸器の機能障害のある方、又は人免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある方（身体障害者手帳1級相当の方）

【助成期間】

令和6年10月1日～令和7年3月31日

【自己負担額】

接種料金から町助成額を差し引いた額（インフルエンザは概ね2,500円、新型コロナは概ね4,000円）を医療機関の窓口にお支払いください（接種料金は医療機関によって異なります）

【町助成額】

インフルエンザ2,000円、新型コロナ11,800円

【実施医療機関】

●福島県内の医療機関

●県外契約医療機関（大森医院、吉成医院、藤井病院、久保田病院、慈泉堂病院、保内郷メディカルクリニック、賀美診療所（藤井病院はインフルエンザのみの実施となります））

※上記以外の県外医療機関を希望の方は、接種前に保健福祉センターへご連絡ください

【持参するもの】

●健康保険証

●60歳～65歳未満の方で心臓等の病気により身体障害者手帳をお持ちの方はその手帳

●65歳以上で生活保護世帯の方は予防接種依頼書

【接種前の留意点】

●事前に医療機関へ予約を入れてください。医療機関によって接種期間が異なる場合があります

●予防接種は各医療機関に備え付けてあります。事前に必ず本人（又はご家族）が必要事項を記入し、医師の診察を受けてから接種してください。未記入である場合、接種できないことがあります

●上記町助成期間外に受けた方は、助成の対象とはなりません

●予防接種を受ける前に、予防票裏面に記載されている注意事項をよくお読みください

【問い合わせ】

町民福祉課健康づくりグループ ☎46-4581

子どものインフルエンザ予防接種の助成に関するお知らせ

【対象者】

矢祭町内に住所を有する、満1歳から18歳以下（任意接種のため、接種について法律上の義務はありません）

【接種回数及び助成回数】

満1歳から13歳未満 ▶2回／13歳以上18歳以下（高校3年生相当の方まで） ▶1回

【助成期間】

令和6年10月1日～令和7年3月31日

【自己負担額】

接種料金から町助成額を差し引いた額を医療機関の窓口にお支払いください（接種料金は医療機関によって異なります）

【町助成額】

1回2,000円

【実施医療機関】

東白川郡内の医療機関及び岩佐医院（左記以外の医療機関で接種した場合、別途手続きが必要になります。詳しくは、下記「その他」をお読みください）

【持ち物】

健康保険証、母子健康手帳

【接種前の留意点】

●事前に医療機関へ予約を入れてください。医療機関によって接種期間が異なる場合があります

●予防接種は各医療機関に備え付けてあります。必要事項を記入し、医師の診察を受けてから接種してください

●上記町助成期間外に受けた方は、助成の対象とはなりません

●予防接種を受ける前に、予防票裏面に記載されている注意事項をよくお読みください

【その他（県外の医療機関で接種した場合）】

医療機関に接種料金を全額支払い、接種後、矢祭町保健福祉センターで助成の申請をしてください。後日指定の口座に町助成額（2,000円）を振込みます／申請の必要書類（母子健康手帳・印鑑・領収書・振込先通帳）

【問い合わせ】

町民福祉課健康づくりグループ ☎46-4581

農家の皆さん『収入保険』をご存知ですか？

「収入保険」とは、自然災害や価格低下だけでなく農業者の経営努力では避けられない収入減少が補償の対象となる保険であり、さまざまなリスクから農業経営を守ります。

加入申請等の窓口業務は、農業共済組合が行いますが、まずは、農業委員会へお問い合わせください。

「加入できる方」

①青色申告を行っている農業者（個人・法人）

②保険期間開始前に加入申請

③加入申請時に「青色申告実績（簡易な方式を含む）」が1年分あれば加入可能

④収入保険と、農業共済、ナラシ対策などの類似制度は、いずれかを選択して加入可能

【保険期間】

個人 ▼ 1月～12月

法人 ▼ 事業年度の1年間



【補償内容】
保険期間の収入（農産物の販売収入）が、基準収入の9割を下回った際に、下回った額の9割を上限として補てんされます。

【収入保険の補てん方式】

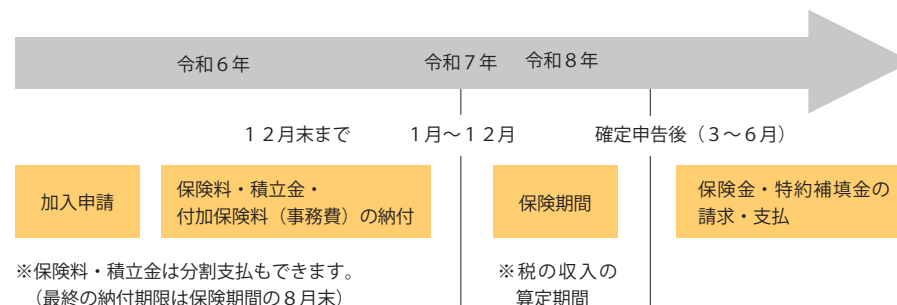
なお、補償対象となる品目の限定はありませんが、肉用牛・肉用子牛・肉豚・鶏卵は対象外です。

【収入保険の補てん方式】
保険方式（掛捨て）と積立方式（掛捨てではない）の組み合わせができます。

また、保険料及び積立金については、国庫補助が受けられます。

■加入・支払等手続のスケジュール

保険期間が令和7年1月～12月の場合のイメージです。保険期間は税の収入の算定期間と同じです。法人の保険期間は、事業年度の開始月によって、スケジュールが変わります。



「教えて！推進委員さん」

このコーナーでは、地域の農地のスペシャリストである「農地利用最適化推進委員さん」に各地区の色々なことを教えてもらいます。今回お話を伺いするのは、下石井地区担当の「菊池浩さん」です。



農地利用最適化推進委員

菊池 浩

PROFILE

きくちひろし ● 昭和36年5月生まれ。63歳。担当地区は下石井地区。

Q1：まずはお自身のことを教えてください。

▶ 私は、会社務めをしながら家庭菜園と養蜂をしています。農地利用最適化推進委員としては、2期目をさせていただいております。

Q2：趣味は何かありますか。

▶ 趣味は、狩猟とオートバイクです。狩猟に関しては、矢祭町鳥獣被害対策実施隊の隊員としても活動しております。バイクは、ソロツーリング主体ですが、昨今の酷暑で夏はほとんど乗れなかったのが、気温が下がるのを待っています。

Q3：担当地区について教えてください。

▶ 担当地区は、水郡線と国道118号沿いに稲作とイチゴのハウス栽培が農業法人と兼業農家で行われています。残念ながら若宮から入山、沼畑地区は耕作放棄地が増えている状況です。

Q4：農地パトロールを実施してどう思いましたか。

▶ 農地利用最適化推進委員として6年目となりますが、年々耕作放棄地が増加しています。昨年までは草刈りされていた所も今年はしていないなど、農業者の高齢化や後継者不足を感じます。

Q5：耕作放棄地を増やさないためには何が必要と感じていますか。

▶ 例えば、AIを活用した楽なソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）を利用した儲かる農業を町、農業委員会、農業者で考えていかなければならないと思います。

Q6：最後に農地利用最適化推進委員としての抱負を教えてください。

▶ 地域の現況や問題を把握・理解して遊休農地等を積極的に活用できるよう、地域の一助となることができれば良いと思っています。

矢祭中2年生職場体験学習実施

矢祭中学校2年生が総合的な学習の時間の一端で町内外の事業所を訪れ、その職場の仕事を実際に体験する職場体験学習が9月11日・12日の2日間行われました。

生徒達は、町内外19か所の各事業所において、自分の将来を見据え、何のために働くのか、自分に向いている職業は何なのかなど、今後の進路選択に活かすための貴重な2日間を過ごしました。

今年矢祭町役場で体験したのは2人の生徒。2日間を通して広報業務について体験学習を行いました。

広報業務の体験ではカメラを手に、同級生が各事業所で体験している様子を撮影し、数人にインタビューを取り、実際に「広報やまつり」の紙面をつくる作業に挑戦しました。

生徒のみなさん2日間の職場体験学習お疲れ様でした。

■受け入れ事業所一覧

事業所名			
矢祭町役場	(有) 矢祭自工	堀厚生病院	リオン・ドール矢祭店
(株) 矢祭興産	矢祭中学校	さくら薬局鳩店	珈琲香坊
(株) アートポップ	矢祭小学校	JR 常陸大子駅	スインピア矢祭
SMC (株) 矢祭工場	やまつりこども園	セブノイレブン中石井店	菊地理美容室
藤井工業 (株)	やまつりもったいない図書館	ファミリーマートタカシ矢祭店	

同級生の職場体験学習を 1日広報担当として取材しました

矢祭中学校2年2組 武居武蔵

PROFILE
【たけいむさし】(写真左側)
サッカー・特設駅伝部所属。趣味はサッカーをすること。

矢祭中学校2年1組 本田瀬亜里

PROFILE
【ほんだせあり】(写真右側)
文化・特設合奏部所属。趣味は映画鑑賞。

職場体験をしてみても...

自分の住んでいる町を支えている仕組みなどについて知りたいと思いい、今回、矢祭町役場での職場体験を希望しました。

当日は、実際に議会の見学をさせていただいたことで町として課題解決に向き合う姿などを自分の肌で感じる事ができ、とても良い経験になりました。

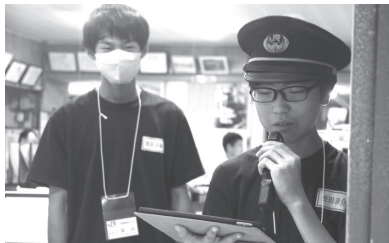
また、広報担当としての仕事も各事業所の方に取材の許可をとり、写真撮影や記事の作成などを体験して仕事の大変さを自分たちなりに学ぶことができたと思います。

早く職場体験を受け入れてくださった役場職員の方々、ありがとうございました。



■スインピア矢祭

施設の掃除や点検、利用する方の監視や受付などを体験しました。



■JR常陸大子駅

発券作業や車両点検、運転シミュレーターの見学、アナウンスなどを体験しました。



■(有) 矢祭自工

バイクのタイヤに空気を入れたり、車のマフラーの交換などを体験しました。



■矢祭小学校

小学生と触れ合ったり、勉強を教えたりする体験をしました。

●INTERVIEW●



体験先 ▶ やまつりこども園 鈴木 亜海さん

子供が大好きで保育部と幼児教育部での接し方の違いについて気になったので希望しました。体験してみて、子どもたちの喧嘩の仲裁をするのが難しかったと感じました。

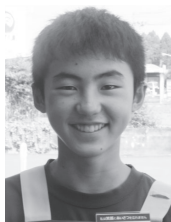
将来は違う仕事を目指していますが、この経験をいつか活かせるようにしたいです。



体験先 ▶ 藤井工業 齊藤 仁さん

以前から仕事の大変さが知っていたということもあり、今回の職場体験はとても貴重な経験となりました。私は実際に従業員の方たちと仕事をしてみても、特に紐を結ぶ作業が難しかったです。

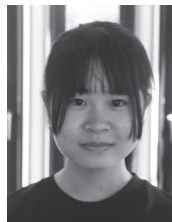
将来の夢はまだ決まってませんが、この経験を活かしながら考えていくつもりです。



体験先 ▶ リオンドール矢祭店 菊池 颯太さん

コンビニとリオンドールの違いが知りたいと思い、希望しました。実際に体験してみて、特に品出しをする際に配置の工夫を考えることや量の多さなどを知り、仕事の大変さが分かりました。

私は将来消防士か YouTuber になりたいと思っていますが、この経験も活かせたらと思います。



体験先 ▶ 珈琲香坊 谷田部 咲希さん

個人経営のお店はどのように運営しているのか興味があり、この職場体験を希望しました。

今回の経験をとおして、将来は自分で作ったものや好きなものに関するお店をやりたいと思いました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

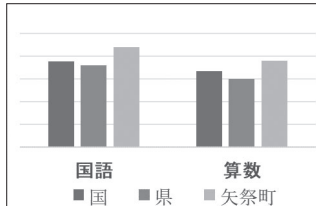


令和6年度全国学力・学習状況

調査の結果を公表します

小学生

1 結果概要



○＝成果 ▲＝課題 ◎＝対策

- 国語**
- 全国平均を大きく上回る結果となりました。
 - 話し言葉と書き言葉の違いを見分ける。人物像を具体的に想像する。
 - ▲自分の考えを伝えるように書く。漢字の書き取り。
 - ◎自分の考えを書くことを通して、まとめる活動を重視します。
- 数学**
- 全国平均を上回る結果となりました。
 - 表を読み取り、必要なデータを取り出す。直方体の見取り図をかく。
 - ▲答えの理由を言葉や数を用いて記述する。
 - ◎自分の考えを発表する場面・時間を確保し、お互いの発表を聞き合い、振り返る活動を重視します。

2 質問紙調査より

■充実した学校生活

「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対し、肯定的回答（「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」）と回答した児童の割合は100%であり、多くの児童が「楽しい」と感じています。今後も子ども達が充実した学校生活を送れるように生活面、学習面で支援していきます。

■学校や先生との信頼関係の構築

「先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか。」に対し、肯定的回答が100%でした。「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対し、肯定的回答が93.8%であり、全国平均を大きく上回っています。今後も信頼される学校づくりに努めていきます。

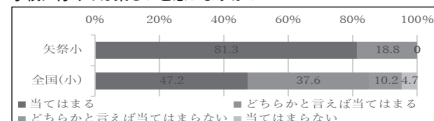
■ICTの積極的活用

「小学5年生のときに受けた授業でICT機器を、どの程度使用しましたか。」に対して、「ほぼ毎日」と回答した小学生は、78.1%で全国平均を大きく上回る結果となりました。今後も、タブレット端末等のICT機器を積極的に活用し、個別最適な学びの実現を目指していきます。

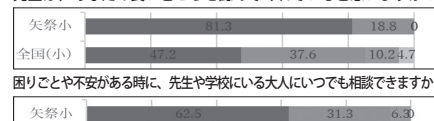
■夢や目標を持ち主体的な学びの実現

「将来の夢や目標を持っていますか。」に対して、肯定的回答が68.8%で全国平均を下回る結果となりました。すべての教育活動において、キャリア教育を推進し、自分自身の将来を見据え、目標を持って、諸活動・各種行事等に取り組む活動を継続して実践していきます。

学校に行くのは楽しいと思いますか？



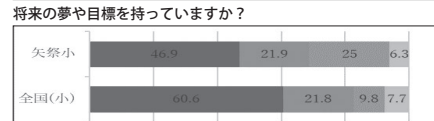
先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか？



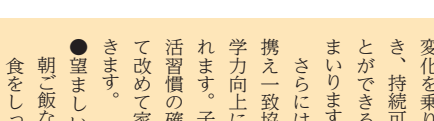
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか？



5年生のときに受けた授業でICT機器を、どの程度使用しましたか？

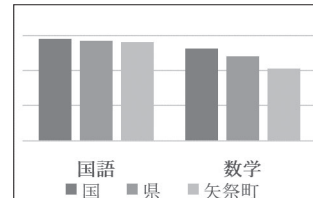


将来の夢や目標を持っていますか？



中学生

1 結果概要



○＝成果 ▲＝課題 ◎＝対策

- 国語**
- 全国平均を少し下回る結果となりました。
 - 目的に応じて必要な情報に着目して要約する。
 - ▲自分の考えが伝わる文章になるように工夫する。
 - ◎書く場面・時間を確保し、書いた内容を発表し合い、振り返る活動を重視する。
- 数学**
- 全国平均を大きく下回る結果となりました。
 - 一次方程式のグラフを読み取る。正負の数の計算をする。
 - ▲複数のデータを比較して読み取り、言葉、数、式などを用いて説明する。
 - ◎言葉だけでなく、目的に応じて数、式、図、表などを利用し、説明する活動を重視する。

2 質問紙調査より

■充実した学校生活

「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対し、肯定的回答（「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」）と回答した生徒は、82.9%で全国平均と同等であり、「当てはまらない」と回答した生徒はいませんでした。今後も子ども達が充実した学校生活を送れるように、生活面・学習面で支援していきます。

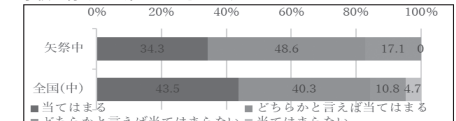
■ICTの積極的活用

「中学1,2年生のときに受けた授業でICT機器を、どの程度使用しましたか。」に対して、「ほぼ毎日」と回答した生徒は45.7%で全国平均を大きく上回る結果となりました。今後も、タブレット端末等のICT機器を積極的に活用し、個別最適な学びの実現を目指していきます。

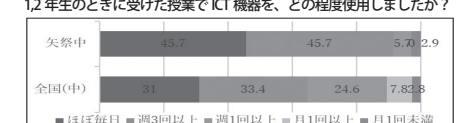
■夢や目標を持ち、主体的な学びの実現

「将来の夢や目標を持っていますか。」に対して、肯定的回答が57.1%で、全国平均を下回る結果となりました。すべての教育活動において、キャリア教育を推進し、自分自身の将来を見据え、目標を持って、諸活動・各種行事等に取り組む活動を継続して実践していきます。

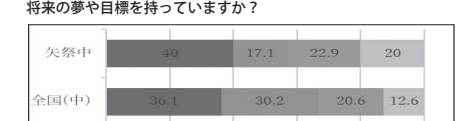
学校に行くのは楽しいと思いますか？



1,2年生のときに受けた授業でICT機器を、どの程度使用しましたか？



将来の夢や目標を持っていますか？



矢祭町教育委員会としての取組

矢祭町では、「矢祭町教育大綱」を策定15年間を見据えたつながりのある教育活動の推進に努めています。また、園・小・中のすべての教職員に対する研修会や授業研究会を実施し、町全体で共通認識のもと、教育活動に取り組んでいます。町独自で講師、支援員、補助員等を配置し、園・小・中において、子ども達が落ちついて生活・学習に取り組める環境の整備に努めるとともに、複数教員での指導等による個に応じた指導に努めています。さらに、ICT等を活用した個に応じた指導の充実を図るため、各種アプリの積極的な活用、教職員の指導力向上にも努めています。

特に今年度は、福島県教育委員会の指定を受け、「人権教育」を推進しております。「自己を愛し、共に幸福を求めること（Self and Others）」ができる子どもの育成、認め合い、伝え合い、学び合う活動を通して」を研究主題とし、一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的

変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることのできるような教育の実践に努めてまいります。

さらには、学校と家庭がともに手を携え一致協力することで、子ども達の学力向上に向け最大限の効果が発揮されます。子ども達の望ましい学習・生活習慣の確立に向け、以下の点について改めて家庭と協力して取り組んでいきます。

●望ましい生活習慣（早寝、早起き、朝（飯など）の確立に努めます。（朝食をしっかり食べ、毎日同じ時間に就寝、起床している生徒は、正答率が高い傾向にあります。）

●「家読（うちどく）」の推進に努めます。矢祭町では、毎週水曜日を「家読の日」とし、取組を推進しています。家読は、子ども達の読書習慣の確立だけではなく、家庭内での家族の関わりを深めます。また、家読をすることにより、メディアコントロールにも役立っています。（メディアの使用時間が多い生徒は、正答率が低い傾向にあります。）子ども達の健全な成長を促すためにも「家読」を推進していきます。

医療機関等を受診の際のマイナンバーカードの利用方法

1 受付
マイナンバーカードをカードリーダーに置いてください



2 本人確認
顔認証または4ケタの暗証番号を入力してください



3 同意の確認
診察室等での診療・服薬・健診情報の利用について確認してください



4 受付完了
お呼びするまでお待ちください

マイナンバーカードと被保険者証の一体化により、本年12月2日以降、現行の紙の被保険者証の新規交付や再発行ができなくなります。
9月下旬に送付した被保険者証については、有効期限である令和7年12月1日までご使用いただけます。ただし、氏名や住所など記載事項に変更が生じた場合は使用できません。

令和7年12月2日以降、マイナ保険証をお持ちでない方には、申請いただくことなく資格確認証が交付されます。資格確認証は、これまでの被保険者証と同様に使用いただくことができ、資格確認証を提示することで引き続き医療機関を受診することができます。詳しくは、厚生労働省からのお知らせをご覧ください。

紙の国民健康保険被保険者証
廃止のお知らせ

～婚活イベント情報～ 10月号

結婚したいあなたを福島県が応援します
結婚マッチングシステム「はぴ福なび」

「はぴ福なび」は、福島県が導入した紹介型のマッチングシステムです。婚活を真剣に希望する男女の出会いを応援するオンライン型のシステムで、ご紹介の他にも会員限定の交流会やセミナー等も行ってあります。
登録料10,000円（2年間）、月会費・紹介料などは無料です。
福島県内にお住まいの方、近い将来福島県に移住をお考えの方で誠実に結婚を希望する20歳以上の独身男女が対象です。

【矢祭町結婚支援室】

リフレッシュふるさとランド内
☎46-4884
E-mail ▶yamatsuri.project@gmail.com
(E-mail での相談可)

詳しい内容はQRコードまたは矢祭町HP「婚活イベント」で確認できます。



パーソナルカラー＆骨格診断

あなたらしさを引き立て、自分を知ること、今よりもっと素敵な自分を見つけませんか？
日時▶10月20日（日）14時～16時
場所▶表郷公民館研修室（白河市表郷番沢字校下23）
対象▶20～40代の独身男女（各10名程度）
参加費▶500円
主催▶「ふれあいの場」創出事業実行委員会
締切▶10月10日（木）
※詳しくは左記「矢祭町結婚支援室」にお問い合わせください。

「おしゃべりカフェ」Open

「ハッピー＆スマイル研究会」
心理学セミナー＆手づくりランチ（毎回テーマが変わります）
日時▶10月6日（日）午前10時～
「おしゃべりカフェ」
談話・ジェルネイル・スキンケア無料体験・手相占いなど自由な時間が楽しめます
県内外からの参加者同士「はじめまして」で会話が弾みます
日時▶10月6日（日）午後1時～4時
場所▶いずれも「リフレッシュふるさとランド」
開催予定▶11/13（水）・11/24（日）・12/1（日）・12/4（水）



～ え に し ～
(40)

人と人を結ぶ
えにしづくりの
きっかけを



▲おしゃべりカフェ情報

大学生奨学助成金

矢祭町若舩チャレンジサポート事業「奨学助成金制度」により、町内の学生の勉学の奨励と学力向上を図るため高田基金を利用して、学校教育法に基づく大学等への進学を助成します。

令和6年4月に大学等に入学された学生の保護者の方で、次の要件に該当する方に、奨学助成金として20万円を支給します。該当される方は交付申請をお願いします。

【支給要件】

- ①矢祭町に引き続き1年以上居住する者であること
- ②世帯全員の前年の所得額（以下「世帯所得」という）が500万円未満であること
- ③世帯全員が町税等を滞納していないこと
- ④学校教育法に基づく大学（短期大学）及び専修学校に入学した者

【支給人員】

- ①助成金を支給する人員は10名を限度とする
- ②申請者が10名を超えた場合は世帯所得の低い順からとする

【支給額】

助成金の支給額は入学時一回限り20万円とする

【交付申請】

助成金の支給を受ける場合は、次の指定の書類を添付し、奨学助成金交付申請書を提出してください

- 入学後6ヶ月を経過した以降の在学証明書
- 世帯全員の一年間の所得額を証明できる書類
- 世帯全員の納税証明書

※奨学助成金交付申請書は、教育委員会（中央公民館内）にございます。また、もったいない図書館にもございますので、休日はそちらへお越し下さい。

【問い合わせ】

教育課学校教育グループ ☎46-4580

高校生奨学助成金

「矢祭町高校生奨学助成金制度」により、子育て支援と町内の生徒の勉学の奨励と学力の向上を図るため、学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づく高校生への進学を助成します。

今年より、支給額が2万円から6万円へと引き上げられました。申請書は教育委員会より送付いたしますので、該当される方は交付申請をお願いします。

【支給要件】

- ①矢祭町に引き続き1年以上住居する者であること
- ②高校入学後、6ヶ月が経過していること（1年生の場合は9月30日まで在籍をしていれば対象となる）

【支給額】

助成金の支給額は、毎年6万円とし、高校在学中に限り支給する

【交付申請】

助成金の支給を受ける場合は、次の指定の書類を添付し、就学助成金交付申請書を提出してください

- 入学6ヶ月を経過した以降の在学証明書（進級後はそのつど6ヶ月を得てからの在学証明書とする）



高校生・大学生奨学助成金を支給します

やまつり元氣祭を開催します

11月3日(日)、元氣祭は今年で10回目を迎える町内一丸となった一大イベントであり、農工商の連携による町のさらなる活性化を目指し、開催されます。

当日は、文化祭と同日開催となりますので、文化祭の芸能発表や展示物と併せて元氣祭の出店やイベントをお楽しみください。

また、今年はお笑い芸人のあばれる君によるネタステイジや子どもたちのジャンケン大会などを予定しております。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

問い合わせ 事業課産業グループ ☎46・4576



第53回矢祭町文化祭(11月3日は「やまつり元氣祭」と同日開催)

11月の文化月間に合わせ、文化祭を開催します。一般からの作品も広く募集しておりますので、作品の展示を希望される方は、中央公民館までお問い合わせください。(申込締切:令和6年10月25日(金)) また、11月3日(日)には矢祭町文化団体連絡協議会による芸能発表会が開催されます。笑いあり!感動あり!の素晴らしい演芸をご覧くださいますので、文化祭と併せて是非お越しください。

開催期日 令和6年11月2日(土)～4日(月)
開催時間 午前9時～午後4時
開催場所 ユーパル矢祭・スインピア矢祭
問い合わせ 矢祭町中央公民館 ☎46-2202

■第42回芸能発表会
令和6年11月3日(日) 午前9時～
会場: ユーパル矢祭2階多目的ホール

矢祭ブランド会議の参加者を募集しています

町では、第3回及び第4回矢祭町ブランド会議に参加していただける方を引き続き募集しています。

この事業は、福島県の原子力災害に起因する風評の払拭を図り、地域の魅力を継続的に発信することで福島復興・再生を加速化させることを目的とした事業であり、グループディスカッションなどを通じて、地域の皆さん同士が対話し、つな

が、一緒に矢祭町の魅力を再発見し、矢祭ブランドを作っていくプロジェクトです。昨年度に引き続き今年も秋と冬の2回に分けて開催します。グループディスカッションの他に、雑誌「Discover Japan」の編集長の講義や、矢祭の魅力を発信の仕方を実践的に学ぶ場も用意しています。

■第3・4回矢祭ブランド会議

【第3回矢祭ブランド会議】

日時▶11月10日(日) 10時～12時30分

会場▶山村開発センター大集会室(変更する場合があります)

内容▶グループディスカッション/フィールドワーク体験

【第4回矢祭ブランド会議】

日時▶11月12日(日) 10時～12時30分

会場▶山村開発センター大集会室(変更する場合があります)

内容▶グループディスカッション/懇談会(任意参加)

参加資格▶矢祭町民または矢祭町のまちづくりに興味がある方

※ぜひ2回ともご参加ください!!

参加費▶無料

定員▶30名

申込締切▶11月5日(火)

申込・問合せ▶事業課産業グループ ☎46-4576 までご連絡ください。

※第3・4回矢祭ブランド会議の様子は、雑誌・Webに掲載されます。

Instagram随時投稿中

矢祭ブランド会議では、本町の魅力などの情報発信をするため、Instagramのアカウントを開設し、9月1日より随時投稿しています。

本アカウントでの投稿は『#わっしょい矢祭』をつけたものとしており、町のイベント情報や有益な情報等をお伝えするだけでなく、第3・4回矢祭ブランド会議に参加いただいた方にも町内で再発見した魅力を内外に向けて発信していただく予定です。

多くの方のご登録(フォロー)をお待ちしています。
※下記のQRコード(Instagram)からご登録(フォロー)いただけます。

【アカウント名】

@yamatsuri_fukushima



@YAMATSURI_FUKUSHIMA

入札結果

工事名	入札日	(予定価格) 契約額	落札者	工事場所	工期
令和6年度矢祭ニュータウン法面補修工事	令和6年8月1日	(8,855,000円) 8,690,000円	(株)グリーンサービス福島 代表取締役 菊池忠夫	小田川字中山地内	令和6年8月2日～ 令和6年12月25日
令和6年度林道小田川山下線舗装工事	令和6年8月30日	(5,305,300円) 5,038,000円	佐川建設(株) 代表取締役 佐川泉	小田川字久保地内	令和6年8月30日～ 令和6年12月26日
令和6年度普通河川小田川護岸補修工事	令和6年8月30日	(3,912,700円) 3,850,000円	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤正美	大井字道清地内	令和6年9月2日～ 令和6年12月27日
令和6年度表木地内道路維持補修工事	令和6年8月30日	(4,961,000円) 4,840,000円	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤正美	下関河内字表木地内	令和6年9月2日～ 令和6年12月27日
令和6年度町営住宅南石井団地屋根塗装工事	令和6年8月30日	(5,236,000円) 5,192,000円	矢祭板金(株) 代表取締役 大塚義勝	戸塚字山崎地内	令和6年9月2日～ 令和6年12月27日
令和6年度道々作堰土砂吐ゲート取替工事	令和6年8月30日	(86,199,300円) 85,800,000円	東開工業(株) 代表取締役 高野次郎	植田字下植田地内	令和6年9月16日～ 令和8年2月27日

※町が発注した、予定価格が130万円を超える工事の入札結果を公表します。

10月 町民読書月間メッセージ 矢祭町民の皆様へ

本を探すことはまるで宝探しのようです。

本の中には自分を成長させ感動を与えてくれる物語や体験、

美しい絵やデザイン、素晴らしい言葉の数々が詰まっています。

そして全ての本が、作家達が誰かの心に届くよう、願いと魂を込めて書かれています。

もったいない図書館さんに入りまわりを見渡すと、そんな本たちがずらりと並び、

「今日はどの本にしようか」「次はこれを読もうか」と

来た人は好きなものを選ぶことができます。

本のプロである司書の皆さんのおすすめや季節の本もあり、

何を読もうか迷っている人も訪れる度に素敵な発見があるはずです。

本と人との出会いが無限にある、なんて豊かな空間なのでしょう。

『本は心の栄養』という言葉、これは子どもだけのものではなく、

大人にとっても大切な心の栄養だと思っています。

大人はもう体は大きくなりませんが、心はいつまでも豊かに大きく成長していきます。

そして子どもたちが読む絵本は、親にとっても心の栄養です。

絵本を通して親子で共有する幸せなひととき。読み聞かせに目を輝かせる子どもの姿。

よりそって絵本を楽しむ温かい時間から、私自身も子育ての大変さを上回る喜びをもらっています。

子どものためにと読んだ絵本に、心を揺さぶられたり、満たされるような感覚を味わったり。

「ああ生きていて良かった。もっともっと生きて、この本を深く味わいたい」と思えるのです。

小さな子ども達も大人の皆さんも、ぜひ様々な本をひらいて、旅に出て、

今の自分に響く言葉や絵にたくさん出会ってみてくださいね。

そして読んだ本を自分の心にしまっておくのも良いですが、

まわりの人に感想を話すことで新たな発見があるかもしれません。

「家読マラソン」を通して本の輪を広げていきましょう。

皆さん一人一人の宝物の本との出会いが、これからもたくさんありますように。

令和6年10月

絵本作家 かとーゆーこ



10月やまつり ちょうみんどくしょげっかん 「町民読書月間」



実施主体

矢祭町、矢祭町教育委員会、矢祭中学校、矢祭小学校、やまつりこども園、

矢祭町子ども読書の街づくり推進委員会、

矢祭町図書館協議会、矢祭町学校運営協議会、矢祭もったいない図書館

佐川町長全国訪問記

第36回日本一の 芋煮会フェスティバル

9月15日(日)、山形市(馬見ヶ崎河川敷)において第36回日本一の芋煮会フェスティバルが開催され、佐川町長が出席しました。

日本一の芋煮会フェスティバルは、「山形の食文化・秋の芋煮会」の魅力を全国に発信するために「日本一大きな鍋で芋煮会をし



よう」という掛け声のもと1989年「初代大鍋・鍋太郎」の誕生とともに、秋の一大イベントとして始まりました。

当日、佐川町長は直径6・5メートルの大鍋で移動式クレーン仕様機・バックホーを使用し、作られた芋煮を食べながら、佐藤孝弘山形市長をはじめ、フェスティバルの参加者と日本一の芋煮会フェスティバルなどの話題をもとに意見を交わし、親睦を深めました。



福島県企業立地セミナー 情報交換会

8月27日(火)、東京都(帝国ホテル東京)において福島県及び福島県企業誘致推進協議会主催のもと開催された福島県企業立地セミナーに佐川町長が出席しました。

セミナーでは、内堀雅雄福島県知事と立地企業による立地環境や支援制度、中通り・浜通り・会津それぞれの魅力等を題材としたトークセッションのほか、参加市町村長によるプレゼンテーション、自治体関係者や参加者との情報交換会が実施され、佐川町長は各市町村長と貴重な時間を過ごしました。



佐川町長の公務の都合により不定期で掲載

はなわのダリア祭り

Welcome to Hanawa's Dahlia Festival

2024 8/1 ▶ 10/31

湯遊ランドはなわ ダリア園



平成26年1月、栃木県(大田原市・那須塩原市・那須町・那須川町)・福島県(伊達市・矢野町・楢葉町・安達町(太子町)の2市6町)による「八溝山周遊地帯」が正式に認定されました。園地の地権者にはつぎの取り決めの一環として、園地利用のPR情報をお届けします。

開園期間 8/1(木)~10/31(木) 入園料 400円(高校生以上) 営業時間 8時~17時
福島県東白川郡塙町大字湯岐字立石21 電話 0247-43-3000 <https://www.yuyu-land.com/>

湯遊ランドはなわ
日帰り温泉
おススメです!

レストラン四季彩
レストラン四季彩にて
期間限定のランチメニュー
ございます
各種宴会プランもご用意しております

ダリア園
「お通りの湯」
300種・6,000株
日帰り温泉入れます
連糸外線低温サウナ
オートキャンプ場
観望台・ランドカプセル
日帰りBBQ出来です

THE DAHLIA はあなたの内側にダリアを
あふれるまで花摘みできる空間です

摘み取料
大人2200円 子ども1100円
開園期間 8月11日~10月27日
開園時間 9:00~17:00
開園日 土・日・祝
福島県東白川郡塙町台宿下福沢117
THE DAHLIA
SUSTAINABLE DAHLIA GARDENS

ダリア園とTHE DAHLIAは別場所になります

ダリア関連イベント情報は
塙町観光協会のHPをご覧ください
<https://www.kanko-hanawa.com/>
塙町観光協会 ☎0247-43-3400



塙町観光協会
オンラインショップ
開店中!

ホームページや各種SNSで観光情報を配信中!



主催 一般社団法人塙町観光協会 共催 塙町・塙町ふるさと産業おこし連絡協議会 / (株) 塙町振興公社 後援 (株) FLOWER KING

矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは8名。各メンバーは、JR 水郡線東館駅を中心としたコミュニティづくり、文化振興、地域食材を使った商品開発、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。

町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！

Volume.83

2024.10 Update

矢祭町地域おこし協力隊

活動ダイアリー

Let's go!



「体力」は大きく2つに分けられます。1つは「行動体力」で、もう1つは「防衛体力」です。「行動体力」はさらに3つに分けられ、「筋力」「瞬発力」といった“行動を起こす能力”、「心肺持久力」「筋持久力」といった“行動を持続する能力”、「敏捷性」「平衡性」「巧緻性」「柔軟性」といった“行動を調整する能力”（調整力）です。「防衛体力」には、病気・ストレスに対する「免疫力」「抵抗力」と「環境に適應する能力」があります。どれも大切ですが、最近ではこのうち、「行動体力」の中の「調整力」が注目されています。状況に合わせた力の加減・身体の動きなどを調整する能力、つまり自分の身体を自分で自由に操る能力です。

“ゴールデンエイジ”と呼ばれる小学生の時期の運動経験が、将来的な運動能力やパフォーマンスに大きく関わります。小学校での総合運動教室では、様々な身体活動の土台となる、この「調整力」（リズム感・バランス・空間認知・動体視力・反応・変化への対応力など）が身につくようにトレーニングしています。

こんにちは！ 大羽です。最近私の頭の中はビブリオバトルでいっぱいです。8月末にビブリオバトル県南地区予選に参加してきました。惜しくも県大会出場には至りませんでしたが、代表生徒はよく頑張り、素晴らしいビブリオバトルとなりました。楽しそうに発表する姿を見て、ビブリオバトルの楽しさを再確認しました。練習から大舞台での発表と、生徒にとってたくさん成長できる時間になったと思います。

みんなでやったらもっと楽しい！と思い、8月からビブリオバトルを開催しています。9月は図書室交流日に行いました。職場体験の中学生が発表に参加し、協力隊とあわせて4人で発表しました。保健福祉センターの利用者さんも聞きに来てくれて、「こんなのあるの知らなかった！」と楽しんでくださいました。

ビブリオバトルは「聞く」という方法で参加できるのが良いところ。面白い本あるかな？くらいの気持ちで聞きに来てください。もちろん発表での参加も大歓迎！ 毎月やるぞと意気込んでおりますので、ぜひお越しください！

ヒガンダテ待会室の近藤です。私は今年の12月で地域おこし協力隊の任期終了を迎えるので、広報にて活動記録をお知らせするのは今月も含め残り2回となります。2020年6月に着任し、途中産休を頂き、長い活動期間の中で最後は何を書こうかと今から迷っていますが、まずは直近の活動について報告させていただきます。

8月に協力隊の活動報告会を行い、イベントの様子や活動を通しての変化、今後の計画・目標についてお話ししました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

またヒガンダテ待会室では、日々の様子や周辺地域のイベント情報などをSNSで発信しており、なんとこの度、情報発信力アップ研修に講師として参加することになりました。現在そのための準備を進めています。情報発信についてはまだまだ私たちは勉強中ではありますが、いい機会ですので、コミュニティスペースの運営視点で大切にしている情報発信についてなどをお話しし、参加者の方々の一助になれるよう頑張りたいと思います。

こんにちは。地域おこし協力隊の酒井です。だんだんと暑さが緩み過ごしやすくなってきており、稲穂が黄金色に輝いているのを見ると秋の訪れを感じています。

9月は様々な箇所からイベント出店のお誘いを頂き参加してきました。今回は2日連続大きなイベントの出店で、1日目は郡山市のカルチャーパーク内で行われたイベント、2日目はNPO法人まちひと・みらいさん主催の駅前活性化イベントに参加してきました。

かなり余裕をもって事前準備したことでどちらも万全の態勢で臨めたので良かったのと、このように参加を重ねることで様々な改善点が見えてきたので今後に生かしていきたいと思いました。

また、今後もほぼ毎週末参加予定でSNSなどを使ってアナウンスしますので、お時間ある方はぜひお越し下さい。同時並行で小麦プロジェクトの小麦を使ったピザ焼き体験のイベントも11月に開催予定なのでぜひお子様とご一緒に参加して頂けると嬉しいです。

鳴瀬望 Nozomu Naruse

スポーツ振興担当

山形県鶴岡市出身。前職は小学校教員。トレイルラン、スキューバダイビング、旅行（海外）、ドラマを見るのが好き。

大羽未准 Minoru Ooba

読書の町づくり担当

愛知県岩倉市出身。教育系の大学を卒業後、矢祭に来ました。好きなことは、読書、人とお話すること、散歩。

近藤秋子 Akiko Kondou

地域の場づくり担当

埼玉県松伏町出身。前職は鉄道会社勤務。趣味は旅行、スキー、映画、読書。

酒井智美 Tomomi Sakai

地域食材を使った商品開発担当

千葉県柏市出身。前職はパティシエ。趣味はガーデニング、料理（お菓子作りなど）。



LIBRARY Letter

2024 10

図書館だより

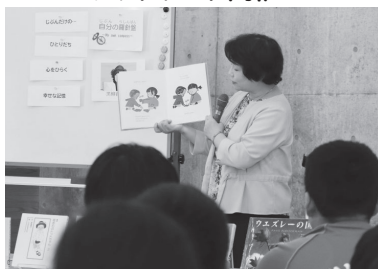
スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋、秋の楽しみ方も人それぞれ。
あなたが楽しむ秋のおともに本がありますように。

Text & Design: 大羽未准 島山青蔵(地域おこし協力隊)

PICK UP /

EVENT /

矢祭小4年生 ブックトーク開催!



9月12日(木) 矢祭小4年生が子ども司書講座の一環として、ブックトークに参加しました。講師はJPIC読書アドバイザーの児玉ひろ美さん。「自分の羅針盤」をテーマに計16冊の本をご紹介いただきました。絵本から児童書、ノンフィクションまで、様々なジャンルの本が流れるように紹介され、多くの本と出会う時間となりました。授業後には紹介された本をバラバラのぞく子どもも。ぜひ読んでみてください!

- 10.3 THURSDAY

2024.10.3 Thu. 10:00 - 12:00

あかちゃん/プレママ・プレパパ
おはなしかい

もったいない図書館 特別書庫
- 10.17 THURSDAY

2024.10.17 Thu. 10:00 - 12:00

大人のためのおはなしかい

もったいない図書館 特別書庫
- 10.20 SUNDAY

2024.10.20 Sun. 10:00 - 11:00

10月出前おはなしかい

戸塚文庫 内川文庫

RECOMMEND

丸安魚店コラボ 魚の煮付けのレシピを読み解く

10月30日(水) 10:00~12:00 保健福祉センターにて、丸安魚店さんとのコラボイベントを開催します! レシピに沿ってなんとなく行っている調理行程をひとつずつ読み解きながら、煮付けを作ります。参加申し込みは図書館 SNS から!

INFORMATION ● 今月の休館日: 毎週月曜日
※祝日開館 (翌火曜日休館)

お問い合わせ: 矢祭もったいない図書館 ☎ 46-4646 FAX: 57-7500

まちの駅
やまつり

利用無料

休憩スペース
トイレ

営業時間

平日 8:30 ~ 17:00

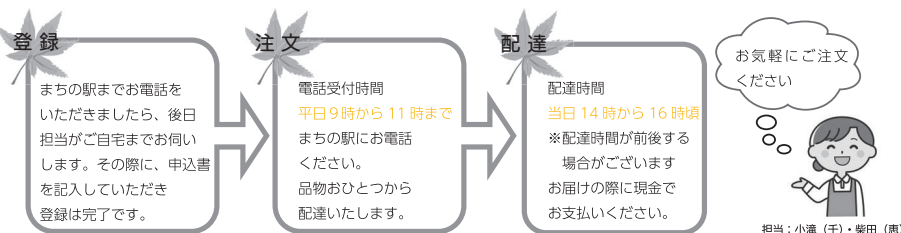
HP

Facebook

■休憩スペース (無料)
ちょっとした休憩やトイレ、フリー Wi-Fi の利用、コーヒー・紅茶等の無料提供、地域の観光案内、もったいない文庫の取り扱いも行っています。
待ち時間やお買い物の途中など、お気軽にお立ち寄りください。

【買ってくっぺ便】には、買い物代行と移動販売があります

■買い物代行 お買い物にお困りの方はまちの駅やまつりまでお電話ください
町内で購入出来る商品を登録料・手数料無料でお届けします。



【問い合わせ】

まちの駅やまつり ☎ : 0247-57-5659 FAX : 0247-57-5660

■移動販売

●到着時間が前後する場合があります

月曜日 ★内川地区	火曜日 ★石井地区	水曜日 ★宝坂・追分地区	木曜日 ★下関・大井地区
・金澤 利光さん宅 (13:30 頃) ・芳賀 きよ子さん宅 (14:00 頃) ・古市 勝弥さん宅 (14:10 頃) ・茗荷地区 (15:00 頃)	・やまつりファーム (13:30 頃) ・下石井中野内地区 (13:45 頃) ・和田 始子さん宅前 (14:00 頃) ・櫻の苑 (14:10 頃) ・舟見地区 (14:30 頃) ・せせらぎ荘 (15:00 頃)	・竹野内地区池の前 (13:30 頃) ・古市園芸前 (14:10 頃) ・鶴ヶ池/バス停 (14:40 頃) ・古市 文雄さん宅前 (15:00 頃) ・追分地区 (15:15 頃)	・中山ニュータウン (13:30 頃) ・沼田 ミチ子さん宅 (14:00 頃) ・天神前バス停 (14:20 頃) ・古市理容室前 (14:30 頃) ・佐川商店前 (14:50 頃) ・折屋 (15:40 頃)

担当: 鈴木 (尚)・菊池 (明) ※大雨、大雪の日は運行を休止する場合があります。また、予告なしに運行を休止する場合がございます。

俳句 ふきの芽句会

涼風を無視す呢の巨木果つ
強がりも鼻水する年令となり

夏じまい若者集い舞い歌う
野辺明り観音堂の曼珠沙華

川柳 山野井金沢鶴亀会

七夕に紙たんぎくに願いごと

他人とも家族になれる婚姻紙

おり紙に平和を願う千羽鶴

あつい日は、すいかがうまい最高だ

しびれる手紙をも切れぬもどかしさ

若き日の友を思い出し筆を持つ

由美子

短歌 矢祭町短歌会九月詠草

のろろと北上中の台風に
物申したい「スピードあげて!」

松本 義勝

散歩道の草むらの中のミズヒキの
細き花穂に朝の陽がさす

佐川 文江

ゆつくりと日本列島荒らしたる
台風一家の空を見上げる

星 初枝

抜けるようなスカイブルーの夏空に
湧き立つ入道雲の白さよ

齋藤 吉民

つくつくほつしが「盆が過ぎると秋来
るよ」と知らせるよつに裏山で鳴く

片野 盛好

シャッターを繰るれば一羽のセキレイが
一声くれり朝の目覚めに

片野 税子

JR 水郡線全線開通90周年を記念し、開催

▶ 水郡線応援画家佐々木麻里展示会

9月7日(土)から9月29日(日)、矢祭もったいない図書館においてJR水郡線全線開通90周年を記念し、水郡線応援画家の佐々木麻里氏による展示会が開催されました。展示会には、水郡線の車両や駅舎のある風景を描いた絵画やポストカードなどが展示され、来館者を魅了しました。



多くの地域住民が豊年踊りを楽しむ

▶ 石井神社豊年踊り

9月21日(土)、石井神社において中石井青年会主催のもと石井神社豊年踊りが開催され、多くの地域住民が太鼓の音に合わせて豊年踊りを楽しみ、終了後には抽選会も行われるなど、大いに盛り上がりを見せました。また、日中には子ども相撲大会も行われ、子どもたちの熱戦に大きな拍手が送られました。

啓発品を手渡し安全運転を呼びかける

▶ 矢祭町・大子町交通安全合同テント村

9月24日(火)、秋の全国交通安全運動の一環として、矢祭町・大子町交通安全合同テント村が和風レストラン七曲り付近の国道118号において実施されました。当日は、関係団体が一致団結し、ドライバーに対して、交通事故防止啓発品等を配布するとともに安全運転を呼びかけました。



ゴールを目指し16人が襷をつなぐ

▶ ふくしま駅伝練習開始

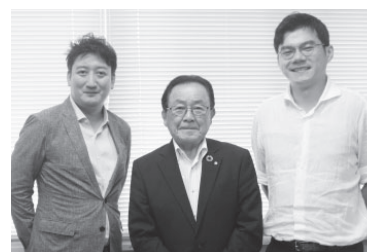
9月24日(火)、市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)矢祭町チームの練習が開始されました。今年は11月17日(日)に開催され、昨年同様しらかわカタールスポートパーク陸上競技場から福島県庁前までの16区間(96.3km)を繋ぎます。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



デジタル行政について意見を交わす

▶ 磐梯町副町長来町

9月3日(火)、福島県磐梯町の菅原直敏副町長らが来町し、役場町長室を訪れました。菅原副町長らは、矢祭中学校に設立された特設デジタル部などの話題をもとにデジタル行政等について佐川町長と意見交換を実施し、懇談を深めました。

英国式の食事マナーを学ぶ

▶ テーブルマナー教室

9月5日(木)、矢祭小学校において6年生を対象としたテーブルマナー教室が行われました。参加した児童は、スープ・副菜・主菜等、次々に提供される料理を味わいながら、姿勢やナイフとフォークの持ち方など、英国式の食事マナーを学びました。



古新聞を活用し、ゴミ袋をつくる

▶ ゴミ袋贈呈

9月6日(金)、役場町長室においてJA東西しらかわ女性部の遠藤サト子部長と金澤陽子矢祭班班長が来庁し、女性部の地域貢献事業の一環として古新聞でつくったゴミ袋を町社会福祉協議会に贈呈しました。なお、ゴミ袋は町内の各事業所に配布されました。

行事&お知らせ

情報局

案内

個人事業税の納期のお知らせ

個人事業税は、個人で事業を行っている方に課税される県の税金です。
今年度の第2期分の納期限が12月2日(月)となっておりますので、送付された納付書により、忘れずに納期限までに納めてください。

また、口座振替を利用されている方は、納期限までに預金残高の確認をお願いします。
問い合わせ 福島県南地方振興局県税課課税課

税第一チーム ☎0248・23・1517
沿線の魅力体験ツアー参加者募集

開催日 11月2日(土)
場所 茨城県久慈郡大子町
内容 そば打ち体験、袋田の滝散策など
対象者 小学生の親子15名
※応募多数の場合は抽選。

参加費 無料

※列車代・バス代は参加者負担となります。

申込期間 10月20日(日)まで

申込方法 福島県南地方振興局のホームページをご覧ください

問い合わせ 福島県南地方振興局県民環境部 ☎0248・23・1518

コミュニティバス福島スタディキャンパス開催

第8回環境創造シンポジウムとして、コリコ田中直樹さん、気象予報

土齋藤恭紀さんを招いたトークライブやパネルディスカッション、当センターの調査研究について普段入ることができない本館・研究棟にて研究員等との対話・交流を行うオープンキャンパス、五十嵐美樹さんのサイエンスショーなど、ふくしまの環境を考えるイベントを開催します。

詳細はコミュニティバス福島ホームページをご覧ください。

日時 11月3日(日)・4日(月) 午前9時～午後5時

会場 福島県環境創造センター交流棟「コミュニティバス」

参加料 無料

問い合わせ コミュニティバススタディキャンパス ☎024・運営事務局 ☎024・983・3498

街頭防犯カメラ設置補助金のお知らせ

福島県警察では、地域の安全・安心なまちづく

り促進のため、地域住民によって構成された自治組織などを対象にして、新たに設置する防犯カメラ費用の一部を補助します。

補助額 1団体につき上限50万円

補助率 総額(税抜き)の2分の1以内

※1,000円未満の端数は切捨て。

対象団体 地域住民で構成される自治組織(町内会、自治会、組合等)

対象経費 防犯カメラの購入・設置費用、設置を示すプレートの購入・設置費用

※電気代などの維持費や管理費等は補助の対象となりません。

対象カメラ 各種犯罪を抑止する目的で設置するもの/特定の場所に継続的に設置するもの/録画機能があるもの/撮影された画像のうち、道路公園、その他の不特定多数の者が利用する場所の画像が2分の1以上であるもの

問い合わせ 福島県警察本部生活安全企画課 ☎024・522・2151
定額減税事務に関する個別相談会開催

相談

税務署では、令和6年11月11日(月)から11月29日(金)までの期間に、給与の支払いのある事業者を対象に年末調整における定額減税事務に関する個別相談会を開催いたします。

なお、相談は、面接時間を十分に確保するほか、ご持参いただく書類などをお伝えする必要がありますことから、電話で事前にご相談日時等をご予約いただきます。

また、駐車場は台数に限りがありますので、複数でお越しの場合は乗り合わせでお願いいたします。

問い合わせ 白河税務署法人課税部門 ☎0248・22・7128

行政書士による無料相談会開催

日時 令和6年11月13日(水) 午前9時～午後4時

場所 棚倉町立図書館会議室

問い合わせ 福島県行政書士会県南支部(金澤) ☎080・9634・4757

※相続・遺言作成・成年後見・土地利用・各種許可・会社設立など幅広い相談に対応します。事前にご連絡いただければ、予約も可能です。

借金の無料相談会を開催します

財務省福島財務事務所では、専門相談員が家計や借金の状況等を伺い、アドバイスを行うほか、必要に応じて弁護士などの専門家に引継ぎを行う相談会を開催します。どなたでもご利用いただけます。

まずは一人で悩まず、お気軽にご相談ください。相談は無料、秘密は厳守いたします。

日時 令和6年11月1日(金) 13時～16時(原則)

予約制・予約締切日 ▼10月31日
会場 白河市中心市街地市民交流センター(マイタウン白河)(白河市本町2)

予約受付先 財務省福島財務事務所理財課 ☎024・533・0064(多)

重債務者相談窓口専用(受付時間 ▼月曜日、金曜日(祝日除く) 8時30分～12時/13時～16時30分)

※原則予約制となりますが、受付状況により当日受付が可能な場合もあります。お気軽にお電話ください。

消防分署からのお願い

秋の行楽期、農繁期になります。家を留守にする際は必ず火の元を確認し、出かけましょう。長期に家を留守にする時は、必要のない電気コードはコンセントから抜いておきましょう。また、これからの時期は空気が乾燥し、火災の起きやすい時期となります。焚火や煙草の投げ捨ては絶対にやめましょう。救急車の適正利用にご協力ください。

119番通報の判断に迷う時は、救急安心センター事業(＃7119)をご利用ください。専門家より救急車を呼んだ方がいいのか、すぐに病院に行った方がいいのかについてアドバイスを受けることができます。



「火事・救急・救助は119番」
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119

町内火災・救急件数(令和6年1月1日～9月15日)

火災件数 2件
救急出動 170件

人の動き

9月1日現在の住民基本台帳より()内は前月比

人口	5,196人(－6)
男	2,571人(－4)
女	2,625人(－2)
世帯	2,112世帯(+1)

赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
藤田 想	9/7	護・麻美	関岡

お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	籍	届出者	没月日	地区
鈴木トク子	89	徳男	9/6	内川
鈴木 和男	88	和宏	9/15	内川
戸邊 本子	89	佐恵美	9/16	内川
加藤ひとみ	61	光一	9/20	小田川

●今月の納税

町県民税 ▶3期
国民健康保険税 ▶5期
介護保険料 ▶5期
後期高齢者医療保険料 ▶3期
納期限(口座振替日) ▶10月31日(木)

●お詫びと訂正

9月号「お悔み申し上げます」で安住磨人さん(享年31歳)の年齢を22歳と掲載しておりました。ここに訂正しお詫び申し上げます。

●あとうがき

今月号では、ふるさと人づくり講演会を取材させていただきました。講演会は、夢を諦めない心や逆境をバネにする力強さを須崎選手から学ばせていただく貴重な機会となりました。私を含め会場に来ていた方にとって忘れられない思い出となりました。須崎選手には、講演会にお越しいただいたことに心より感謝申し上げますとともに今後のご活躍を祈念しております。(悠)

■ 今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～



『ピアノ』

作 ▶ いせひでこ 出版社 ▶ 偕成社

対象 ▶ 小学校低学年～

新しい家に引っこして、るすばんをしていたのんちゃんは、クローゼットの中にトイピアノを見つけました。今はもういないおとうさんが、5歳の誕生日に買ってくれたものです。

のんちゃんは、鳴らない鍵盤が1つあることを思い出しましたが、ひさしづりに、おとうさんにならった「カノン」という曲をひいてみました。すると、となりの森から、ピアノの音が聞こえてきます。のんちゃんのひく「カノン」とおなじメロディです。音楽がもたらす喜びを描いた、あたたかなファンタジー。

紹介文/偕成社 (矢祭もったいない図書館)



矢祭町長 佐川 正一郎

▶ 過ごしやすい季節になりました。10月、読書の秋です。本との出会いを見つけてください。以前に、いせひでこ先生の「けんちゃんのもみの木」を紹介しました。今月は、先生の新作絵本「ピアノ」です。今、ヨハン・パッヘルベル作曲の「カノン」を聴きながら紹介の文を書いています。一つのメロディーを複数のパートが追いかけるように演奏していきます。この絵本は、音楽を書き添えて、絵本に引き込まれます。主人公ののんちゃんが誕生日に買ってもらったトイピアノで「カノン」の曲を弾いていると、隣の森から同じ曲が聞こえてきます。ピアニストからピアノの中には、オーケストラが入っているんだよと教えていただき、音楽の世界に入っていくファンタジックで、芸術の秋に相応しい作品です。皆さんの感想をお聞かせください。

10月 情報カレンダー

*新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる可能性があります。

[省略]

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘
埴…埴厚生病院 ユ…ユール矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
6	7 ●心の相談会 保セ (13:00～16:00)	8	9 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00) ●6か月児・10か月児健康相談 保セ (9:30～9:45)	10 	11 ●カンガルーくらぶ	12
13 ○大木医院 ☎33-2424	14 ●カンガルーくらぶ	15 ●カンガルーくらぶ	16 ●カンガルーくらぶ 	17	18 ●カンガルーくらぶ	19 
20 ○つちやクリニック ☎43-2250	21 ○東館診療所 ☎46-2312	22 ●カンガルーくらぶ 	23 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00) ●カンガルーくらぶ	24 	25 ●カンガルーくらぶ	26 ●カンガルーくらぶ
27 ○和田医院 ☎33-2012	28 ●3か月児健康診査 埴 (13:00～13:15) ●カンガルーくらぶ	29 ●カンガルーくらぶ	30 ●カンガルーくらぶ	31 ●カンガルーくらぶ	11/1 ●カンガルーくらぶ	2 ●カンガルーくらぶ 
27 ○あらまちクリニック ☎33-8018	28 ●家族の相談会 保セ (13:00～16:00)	29 ●カンガルーくらぶ	30 ●カンガルーくらぶ	31 ●カンガルーくらぶ	11/1 ●カンガルーくらぶ	2 ●カンガルーくらぶ
3 ○深谷クリニック ☎33-3223	4 	5 ●カンガルーくらぶ	6 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00) ●6か月児・10か月児健康相談 保セ (9:30～9:45) ●カンガルーくらぶ	7 	8 ●カンガルーくらぶ	9
	4 ○車田病院 ☎43-1019	5 ●カンガルーくらぶ	6 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00) ●6か月児・10か月児健康相談 保セ (9:30～9:45) ●カンガルーくらぶ	7 	8 ●カンガルーくらぶ	9